

第5回審議会でのご意見について

質問・修正		回答
P1	説明文の表現「家庭系ごみが718gと近隣市町における値(兵庫県686g)に比べ多い現状となっています」とはっきり記入したほうがいい。	表現を修正。
P2	「減量化が進んでいる」というより他市より少ない状態である。少ないのなら現状でいいのではないかと思われかねないので、ここには「なぜ」というのを入れるべき。	表現を修正。
P2	大型ごみ有料化は非常に大きい部分なので、もう少しいいに答申を打ち出したほうがいいのではないか。	伊丹市の人口を差し引いた数値へ修正した。大型ごみについては項を改め、「(2)大型ごみについて」とし、文章を再構成した。
P2	大型ごみを減らす施策を打ったほうがいい、ということを審議会として出すような表現をしたほうがよいのではないか。	
P2	18年度、23年度それぞれの合計、もしくは減量された数字を書いてはどうか。	各年の合計値を追記。
P3	グラフについて、リサイクル率は平成17年、再生資源集団回収は平成15年からになっている。	1ページのグラフと同様、平成17年からの実績に揃える。
P6	(3)啓発活動の不足について、「また～」から下は項を改めて、(4)制度的な対応という項を立てて別にしたほうがよいのではないか。	項を「(4)制度的な対応の不足」に改め、文章を再構成した。
P9	検討施策3、4のタイトルについて、「～の検討」「～の導入」という表現をどうするか。「有料化」「指定制」で止める。または、より強い表現に変更してはどうか。	タイトルは「大型ごみの有料化」、「ごみ袋の色指定制の導入」に変更する。
P10	進捗状況のフィードバックは重要。「より一層効果の検証、見直しについて逐次情報を公開していく」というような形で表現されるとわかりやすいのではないか。	表現を修正。
資料4	カラーで分けているが、どのカラーが何を意味するのかの説明がほしい。	添付資料として追加する。施策1～4の施策について凡例を追記。